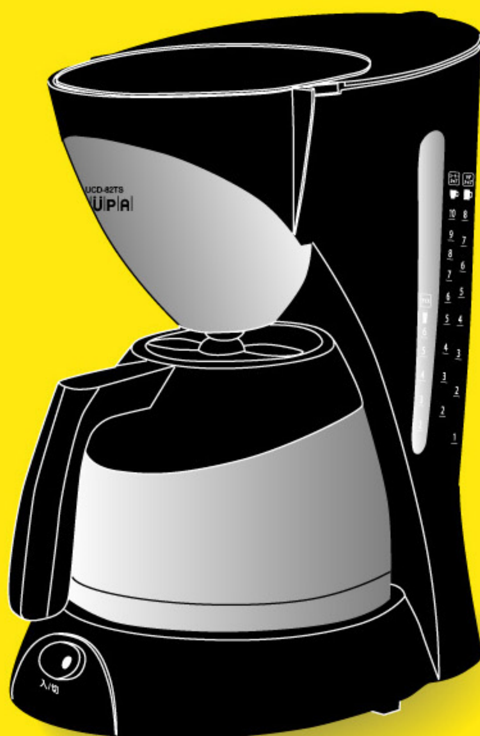
ユーパ
EÜPA

UCD-82TS
コーヒーメーカー（家庭用）
COFFEE MAKER

CONTENTS

このたびは弊社製品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。ご使用前に、この取扱説明書を最後までお読みのうえ、正しい使い方で末長くご愛用ください。お読みになった後、大切に保管して下さい。



取扱説明書

保証書付き

1. 安全上のご注意

●ここに示した注意事項は、危害や損害を未然に防止するために重要な内容ですので、必ず守ってください。

 **警告** 人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

 **注意** 人が傷害を負う可能性及び物的損害の発生が想定される内容を示します。

絵表示の例

 ⃠記号は、「禁止」（しないでください）を示します。

 ●記号は、「強制」（必ずしてください）を示します。

 警　告

	修理技術者以外は、絶対に分解したり、修理・改造を行わないでください。 ●発火したり、異常作動してけがをすることがあります。修理は販売店にご相談ください。		水まわり使用禁止、水に浸けたり、水をかけたりしないでください。 ●感電・ショートの恐れがあります。
	定格15A・交流100Vのコンセントを単独で使用してください。 ●他の器具と併用すると、分岐コンセント部分が異常発熱して発火することがあります。		子供など取り扱いに不慣れな方だけで使わせたり、乳幼児の手の届く所で使わないでください。 ●感電・やけど・けがをする恐れがあります。
	ステンレスサーバーなしで使用しない。 ●過熱して発火することがあります。		差込プラグのほこりなどは、定期的に取り除いてください。 ●プラグにほこりがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。プラグを抜き、乾いた布で拭いてください。

 注　意

	電源コードや差込プラグが傷んでいたり、コンセントの差込みがゆるいときは使用しない。 ●感電・ショート・発火の原因になります。		使用中や使用直後は保温板や蒸気出口に手を触れない。 ●高温ですのでやけどの原因となります。 特に乳幼児には触らせないでください。
	使用時以外は、差込プラグをコンセントから抜いでください。 ●けがややけど、絶縁劣化による感電、漏電火災の原因になります。		差込プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず差込プラグ部分を持って引き抜く。 ●感電やショートして発火することがあります。
	電源コードを傷つけたり、破損させたり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、たばねたり、重いものをのせたり、はさみ込んだりしない。 ●電源コードが破損し、火災・感電の原因となります。		不安定な場所や熱に弱い敷物の上では使用しない。 ●火災の原因となります。
	交流100V以外の電源は使用しない。 ●感電・火災の原因となります。		ステンレスサーバーは直火にかけない、また電子レンジで使用しない。 ●割れたり、取っ手が変形したりします。

お　願　い

取り扱いはていねい ●落としたり、強い衝撃を加えたりすると故障の原因になります。	水タンクには水以外入れないでください。また、最大使用水量を超える量の水を入れないでください。●故障の原因になります。	空だきしないでください。 ●故障や火事の原因になります。
本体は丸洗いしないでください。 ●ショート・感電の恐れがあります。	連続してコーヒーを抽出する時は、必ずステンレスサーバーをプレートの上にセットした後、水タンクに水を入れてください。 ●本体が熱いうちに給水したり、動かしたりすると湯出口から蒸気や熱湯がでる恐れがあり火傷の原因になります。	

2. 各部のなまえ

水タンクふた

スイング
バスケット
閉めるときはカチッと音が
するまで閉めてください。

水タンク
水位目盛が
ついています

保温カップふた

ドリップストッパー
（抽出口）

シースルー水量窓

プレート

電源ランプ

電源コード

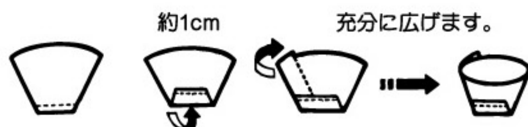
保温カップ
直接火にかけないで
ください。

電源スイッチ
スイッチを入れると
電源ランプが点灯します。

差込プラグ

ペーパーフィルターの折り方

● ミシン目から約1cm内側で折ります。



付属品

● 計量スプーン（１個）
すりきり一杯約7g



● ペーパーフィルター5枚付。
以後は市販のものをお使いください。
抽出量により、フィルターをお選びください。
（102または103用）

3. 仕　様

品　番	UCD-82TS	消費電力	900 W
定　格	AC 100V 50/60Hz	水タンク容量	1200ml
温度調節器	サーモスタット	質　量	2.3kg
温度ヒューズ	216℃	付属品	ペーパーフィルター（5枚） 計量スプーン（1個）
コードの長さ	1.0m		
大きさ	幅265mm×奥行194mm×高さ322mm		

4. ご使用方法

初めてご使用になる時、また長期間ご使用にならずに保管されていた時は、２～３回
コーヒー粉を入れないで水だけでドリップしてください。

①水タンクの水位目盛りは、水タンクに入れる水量の目盛りです。
コーヒーカップ1杯は120cc、マグカップ1杯は150cc、アイスコーヒー1杯は90ccです。
②コーヒー粉の量・コーヒーの種類により、抽出時にコーヒー粉に水が吸収され、出来上がりの
コーヒーの量は目盛りより少なくなることがあります。お好みにより加減してください。

ホットコーヒーの作り方

1.ペーパーフィルターをセットし、コーヒー粉を入れる

① スイングバスケットに ペーパーフィルターをセットします。
② コーヒー粉を入れます。
（お好みに応じて量を加減してください。）

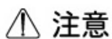
［注］●計量スプーン8杯をこえるコーヒー粉は入れないでください。
※72gより多く入れますとあふれて、抽出されたコーヒーの中に入る場合があります。
●１～2カップの時は少し多めに入れてください。



コーヒーカップ	コーヒー粉の量
1杯	7g
2杯	14g
3杯	21g
4杯	28g
5杯	35g
6杯	42g
7杯	49g
8杯	56g
9杯	63g
10杯	70g

マグカップ	コーヒー粉の量
1杯	9g
2杯	18g
3杯	27g
4杯	36g
5杯	45g
6杯	54g
7杯	63g
8杯	72g

上記はあくまで目安です。
コーヒーの種類やお好みにより加減してください。



お子様だけの使用や、幼児の手の届くところでの使用は絶対にしないでください。
◎ やけどや感電の恐れがあります。

2.水タンクに水を入れてステンレスサーバーをプレートにのせる

① 水タンクにお飲みになるカップ分の水を目盛りに合わせて入れます。
（水タンクは取り外しができません。）
②ステンレスサーバーは、ふたがしっかり閉まっているのを確認し、プレートの中央にのせます。

［注］●水タンクが変形しますので、お湯は入れないでください。
●最大水量1200ccを超える水は入れないでください、水があふれませ。
●ステンレスサーバーを本体にしっかりプレートの中央に固定させないと水漏れの原因になります。

保温ポットふたの開閉



保温カップのフタパッキンがしっかりはまっていることを確認してください。



3.差込プラグを差し込み、スタートボタンを押す

① 差込プラグをコンセントにしっかり差し込み、電源ボタンを「入」にして加熱を始めます。
② 約３０秒でお湯の噴出が始まり、ステンレスサーバーにコーヒーが落ち始めます。

④ サーバーふたを反時計回りにゆっくりと回し開けます。そそぎ口が下になるように傾けてコーヒーカップにゆっくりと注いでください。

コーヒーの風味を損ねないように、お早めにお召し上がりください。

⚠注　意

●サーバーふたを開ける時は、熱湯や蒸気に充分ご注意ください。やけどの原因になります。
●ドリップ直後にステンレスサーバーを取り外した時、噴出口より熱い蒸気が出ますのでご注意ください。

●保温する時は

ステンレスサーバーは真空二重構造になっているので、そのままで保温状態になっています。保温温度は1時間ごとに約2～3℃ずつ下がります。
（10杯分抽出した場合、ステンレスサーバー内のコーヒーの温度は約80～85℃です。）
◎プレートには保温機能はありませんがご使用中、ご使用後は高温になっていますので手を触れないでください。

4.使用後は

コーヒー抽出後、電源は自動的に切れ、電源ランプが消灯してから差込プラグをコンセントから抜きます。

⚠注　意

●差込プラグを抜く時は、コードを引っぱらずに必ず差込プラグを持って抜いてください。
●使用直後はプレートが熱くなっていますので絶対に触れないでください。
●長時間保管する場合はお手入れの後、必ず乾かしてから保管してください。

5.使い方（こんな時は）

●続けてコーヒーを作る時は

必ず電源ボタンを「切」にして
約５分以上待ってから「ご使用方法」の１からの手順で行ってください。
※本体が熱いうちに給水したり、動かしたりすると、蒸気が出て危険です。やけどなどに充分注意してください。

●途中で使用を中止する時は

① 電源ボタンを「切」にし、差込プラグをコンセントから抜いてください。
②ドリップが終ってから、ステンレスサーバーを引き出してください。
◎水タンクに残った水は、本体が冷めてから本体に水がかからないように捨ててください。

⚠注　意

噴出口付近に絶対に手を近づけないで下さい。熱湯が噴き出してやけどをする事があります。特に乳幼児にはご注意下さい。

プレートは高温になるので使用中や使用直後は絶対に触れないで下さい。やけどの原因となります。

アイスコーヒーの作り方

※下記はあくまで目安です。コーヒー粉の量や氷はお好みにより加減してください。
※できあがりのアイスコーヒー１杯は、約180ccとします。

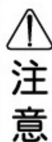
コーヒー粉の量(g)	7g	14g	21g	28g	35g	42g
氷	90g	180g	270g	360g	450g	540g
アイスコーヒー(杯)	1	2	3	4	5	6



1.ホットコーヒーと同じ手順でホルダーにペーパーフィルターをセットし、コーヒー粉を入れます。
2.水タンクのアイス用の目盛りに合わせ、水を入れます。
3.氷をステンレスサーバー入れ、ふたがしっかり閉まってプレートの中央にのせます。
◎アイス専用のコーヒー粉を使うと、よりおいしくいただけます。
◎コップが割れないよう、耐熱性のものをご用意ください。
4.お好みにより、シロップや生クリームを加えてお飲みください。

用意するもの
◆アイスコーヒー用粉　◆氷
◆シロップ･生クリームなどお好みにより
◆耐熱性コップ

5. お手入れの仕方



注意

※必ずつまみを「切」にし、差込プラグを抜いて、本体が冷めてからお手入れしてください。
※本体に水をかけたり、水に浸けたりしないでください。みがき粉や硬いタワシ、ベンジン、シンナーなどの揮発油は使用しないでください。
食器洗い機や食器乾燥機は使用しないでください。

■お手入れするときは

※食器用洗剤・やわらかい布・スポンジを使ってください。金属製たわし・ナイロン製のたわし・磨き粉・シンナー・ベンジンなどは本体の表面を傷つける原因になります。



警告



本体を水に浸けたり、水をかけたりしないでください。
●感電・ショートの恐れがあります。



注意



差込プラグをコンセントから抜き、本体が冷めてから手入れをする。
●感電・ショートやけどの原因となります。

本体側面・プレート

●台所用中性洗剤を浸した布を硬くしぼってふき、洗剤が残らないようにきれいにふき取ってください。



ステンレスサーバー／ふた／水タンク

●台所用中性洗剤をスポンジや布など柔らかい物につけて洗い、水で充分洗い流してください。


注意　ステンレスサーバーは、お手入れ後、よく乾燥させてください。●サビの原因になります。

スイングバスケット

●本体から取り外して台所用中性洗剤をスポンジや布など柔らかい物につけて洗い、水で充分に洗い流してください。

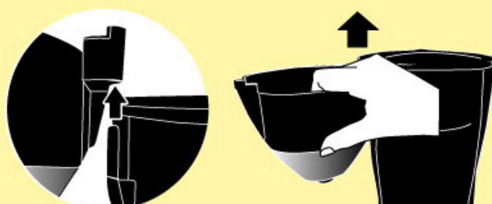


スイングバスケットの取り外し方

●スイングバスケットを左側いっぱいに開きます。
●スイングバスケットを持ち上げ支柱を外します。

スイングバスケットの取り付け方

●スイングバスケットの支柱を本体に差し込みます。



水タンク

●きれいな乾いた布、またはスポンジで拭いてください。長時間ご使用の場合、湯アカが付くことがあるので、使用頻度や水質により、1～3ヶ月に一回湯アカを取り除くお手入れをしてください。そのときにクエン酸あるいはレモン汁や食酢を入れて洗浄すると、ニオイや湯アカなどをきれいに落とすことができます。（お手入れ方法は、下記の比率の表や6ページの「7.お湯の出ぐあいが悪くなったときは」を参照してください）。

	クエン酸	レモン汁	食　酢
分量	約4g	1個	50ml
水量	240ml	240ml	270ml

6. 修理を依頼される前に

●ご使用中に異常が生じたときは、つぎの点を調べてください。

こんな時は	下記のことを行ってください
お湯の出が悪い	お使いになる間に、水質などによって本体内のパイプに湯アカが付き、お湯の出が悪くなることがありますので、次のようにして湯アカを取り除いてください。 ①、種と絞りカスを除いたレモン汁(１個分)と２カップ分の水を、ガラスカップに入れよく混ぜます。 ②、① をタンクに入れ、ペーパーフィルター・ガラスカップをセットした後、コーヒーを作る方法で沸かし、レモン水がガラスカップに全て移ったらスイッチを切ります。 ③、①、②をもう一度くり返したら、ガラスカップに残ったレモン水を捨てかわりに同量の水を入れ、①、②の動作を２～３回行いレモンのにおいを取ってください。

以上のことをお確かめになり、それでも症状が改善しない時はお買い上げの販売店にご連絡ください。

7. アフターサービスについて

1.保証書は必ず「お買い上げ年月日」と「販売店名」等所定事項の記入及び記載内容をご確認のうえ、お買い上げの販売店からお受け取りください。記載内容をよくお読みになり大切に保管してください。

2.保証期間は、お買い上げ日から１年間です。保証期間中に修理を依頼されるときは、お買い上げの販売店まで保証書を添えて商品をご持参ください。保証書の内容に従って修理いたします。

3.保証期間経過後の修理についても、お買い上げの販売店にご相談ください。修理によって、機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。

4.この製品の補修用性能部品の保有期間は製造打切後５年です。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

5.製品に異常がある場合には、お客様ご自身で修理されたり、手を加えたりすることは危険です。絶対にしないでください。

6.アフターサービスについてご不明な点は、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

燦坤(サンクン)日本電器株式会社　〒110-0016 東京都台東区台東1丁目24番1号
お客様専用ダイヤル　03-3837-1235
受付時間：月～金曜日　9時～12時／13時～17時（土、日曜、祝日はお休み）
http://www.tsannkuen.jp